

令和6年度 JOC ジュニアオリンピックカップ
第56回関東ジュニア柔道体重別選手権大会県予選
第27回関東女子ジュニア柔道体重別選手権大会県予選

実 施 要 項

- 1 日 時 令和6年5月12日(日) 開会式 10時00分
受付時間 8時00分~9時00分
- 2 会 場 山梨学院大学樹徳館2階柔道場
〒400-8575 山梨県甲府市酒折2丁目4-5
- 3 主 催 山梨県柔道連盟
- 4 参加選手
次の体重区分による男女7階級、計 14 階級
男子：①60kg ②66kg ③73kg ④81kg ⑤90kg ⑥100kg ⑦+100kg
女子：①48kg ②52kg ③57kg ④63kg ⑤70kg ⑥78kg ⑦+78kg
- 5 出場資格
 - (1) 選手は日本国籍を有する者とする。
 - (2) 選手は平成16年(2004年)1月1日以降、平成21年(2009年)12月31日以前の出生者。※令和6年(2024年)中に15歳から20歳になる者
 - (3) 選手は、当該県に居住、在勤、在学の条件のうち、いずれかを満たし、当該県柔道連盟を通して(公財)全日本柔道連盟に競技者登録をしている者とする。
- 6 試合方法
 - (1) 最新の国際柔道試合審判規定および大会申し合わせ事項にて行う。
 - (2) 試合時間は4分間とし、勝敗の判定基準は「技あり」以上とし、優劣がつかない場合は時間無制限の延長戦(ゴールドメソッド方式)を行う。
 - (3) 試合はトーナメント戦で行い、敗者復活戦はベスト8以上の選手を対象とする。
- 7 服装
 - (1) 全日本柔道連盟柔道衣規格に適合した柔道衣(上衣、下穿、帯)を使用すること。
柔道衣は白色のみを使用し、背部に下記要領でゼッケンを各自で縫い付けること。
ア 布地は白色(晒太綾)で、サイズは横 30cm~35cm、縦 25cm~30cm。
イ 苗字を上部 2/3、所属を下部 1/3 に、書体は楷書で、太いゴシック体または明朝体とし、男子は黒字、女子は朱字で記載する。
ウ 縫い付けの場所は後襟から 5~10cm 下部とし、対角線にも強い糸で縫い付ける。※広告の入った柔道衣及びゼッケンは使用不可
 - (2) 女子の黒帯は、白線入りの帯は不可とする。
 - (3) ゼッケンのない者は出場できない

8 表彰 各級の優勝者から第3位(1名)まで表彰する。

9 関東ジュニア柔道体重別選手権大会出場権

男子 各階級優勝者、準優勝者、第3位

女子 各階級優勝者、準優勝者、第3位

入賞者については、関東ジュニア柔道体重別選手権大会の出場権を与える。なお、
関東ジュニア柔道体重別選手権大会は7月2日(日)埼玉県立武道館で開催される。

10 審判

審判員は、S、A、B、Cライセンス審判員とする。

審判監督会議は、試合当日午後9時30分から会場において行う。

11 選手費用

(1) 参加選手の所定費用は自己負担とする。

(2) 県予選出場選手は参加料、1人2,000円とし、所属等毎にまとめ、下記口座に
令和6年4月22日(月)までに振り込む。

山梨中央銀行 美術館前支店 普通 口座番号 191131

口座名義 山梨県柔道連盟 会長 米山徳彦

※備考：振込み名義人欄に所属名と監督名を記入すること。

なお、関東ジュニア大会出場権取得者は関東ジュニア大会参加申込み料

1人2,000円を県予選終了後、所属等毎にまとめて徴収する。

12 計量

(1) 男子 8時00分～9時00分 2回まで可

女子 8時00分～9時00分 2回まで可

(2) 計量場所 山梨学院大学樹徳館 男子更衣室 女子更衣室

(3) 体重制限につきましては、±2kgを増減とする。

13 参加申込方法

(1) 申込み

所属ごとに所定の申込書を山梨県柔道連盟ホームページからダウンロードし、該
当選手の必要事項を入力の上、下記宛先に申込書(Wordファイル)を電子メールで
申し込みをして下さい。各所属の申込順序は、上位順とする。

申込期日は令和6年4月22日(月)必着とする。

※山梨県柔道連盟ホームページ (<http://www.juren-yamanashi.org>)

(2) 申込先

山梨県柔道連盟 理事長兼事務局長 河野雄一 迄

TEL 090-2523-3741 E-mail: jimu-riji@juren-yamanashi.org

14 組合せ抽選

県柔連執行部が実施する。

各大会の成績を勘案し、シードする。

15 その他

(1) 推薦出場選手

前年の全日本ジュニア大会において3位以内に入賞した者（1位は全日本推薦）は、関東ジュニア県予選は推薦で関東ジュニア大会に出場とする。

(6) 保険

ア 主催者が参加者全員に対して加入手続きを行いその費用は参加料に含まれている。

イ 大会中の不慮の負傷、疾病については応急処置を施すとともに、傷害保険の範囲内で責任を負うものとする。

ウ 大会当日、参加者は健康保険証を必ず持参すること。

エ 万一の事故発生に備え、各自、傷害保険に加入するなどして万全の事故対策を立てておくこと。

(7) 脳震盪について（ジュニア選手および指導者は、下記事項を順守すること。）

ア 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は脳神経外科の治療を受け、出場の許可を得ること。

イ 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。（なお、至急、専門医の精査を受けること。）

ウ 練習の再開に関しては、専門医の診断を受け、許可を得ること。

エ 当該選手の指導者は、大会事務局および（公財）全日本柔道連盟に対し、書面により事故報告書提出すること。

(8) 皮膚真菌症（トランズランス感染症）について

発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は大会へ出場ができない場合もある。

(9) 個人情報、肖像権の取扱いについて

参加申込により申込書に記載されている事項（氏名・段位等）は、大会プログラムまた、大会における写真等が新聞・雑誌・ホームページ等に掲載される事に承諾を得たものとして取り扱わせていただきます。

大会に関する問い合わせ先

山梨県柔道連盟 理事長兼事務局長 河野雄一

TEL 090-2523-3741 FAX 0553-26-3410

E-Mail jimu-riji@juren-yamanashi.org